

平成 27 年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
「野田の教育」における主な取り組みと点検評価・・・・・・・・	2
1 野田村学校教育行政の実施状況・・・・・・・・	3
月別の事業報告	
2 生涯学習文化事業の実施状況・・・・・・・・	11
(1) 生涯学習社会の形成	
① 生涯学習推進体制の充実	
② 生涯学習の普及奨励	
(2) 魅力ある生涯学習の推進	
① 家庭教育の支援	
② 生涯各時期における学習活動の支援	
③ 生涯学習文化指導体制の充実	
(3) 個性ある芸術文化の創造	
① 芸術文化活動の振興と環境整備	
② 文化財の保護	
3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況・・・・・・・・	20
(1) 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	
① 各種会議の開催	
② 各種会議等への参加	
③ 広報活動の充実	
(2) スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進	
① スポーツ推進委員研修・会議	
(3) スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	
① 野田村民体育大会	
② 各種スポーツ・レクリエーション大会	
③ 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	
(4) 社会体育施設の整備と活用促進	
【参考】	
第26・27回野田村民体育大会順位結果・・・・・・・・	28

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成 27 年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の 2 つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価			
項目		担当	評価
○ 野田村学校教育行政の方針と計画			
1 小中連携教育の推進	学 校 教 育 班	総合評価	◎
(1) 学力向上対策の確立	学 校 教 育 班		◎
(2) 生徒指導の充実	学 校 教 育 班		◎
(3) 教職員の資質向上	学 校 教 育 班		◎
(4) 国際理解関係事業の充実	学 校 教 育 班		◎
2 野田村小中学校連携教育推進会議	学 校 教 育 班		◎
3 野田村小中連携教育推進研修会	学 校 教 育 班		◎
4 野田村転入職員研修会	学 校 教 育 班		◎
5 野田村先進校等視察研修	学 校 教 育 班		◎
6 野田村小中高生徒指導連絡協議会	学 校 教 育 班		◎
7 野田村小中学校校長会議	学 校 教 育 班		◎
8 野田村就学指導委員会	学 校 教 育 班		○
9 村内教育相談	学 校 教 育 班		○
○ 生涯学習文化事業の方針と計画			
1 生涯学習社会の形成	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価	◎
(1) 生涯学習推進体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(2) 生涯学習の普及奨励	生 涯 学 習 文 化 班		◎
2 魅力ある生涯学習の推進	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(1) 家庭教育の支援	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(2) 生涯各時期における学習活動の支援	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(3) 生涯学習文化指導体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班		◎
3 個性ある伝統文化の創造	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備	生 涯 学 習 文 化 班		◎
(2) 文化財の保護	生 涯 学 習 文 化 班		○
○ 野田村生涯学習スポーツ行政の方針と計画			
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価	◎
(1) 各種会議の開催	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(2) 各種会議等への参加	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(3) 広報活動の充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班		○
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班		○
(1) 体育指導委員研修・会議	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(2) スポーツリーダー・ネームリスト	生 涯 ス ポ ー ツ 班		△
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(1) 野田村民体育大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
4 社会体育施設の整備と活用促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班		◎
※評価・・・◎：（達成） 優れた取り組みや状況等がみられ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。 ○：（概ね達成） 良い取り組みや状況等がみられ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。 △：（やや達成が困難） 課題は少なからずあり、目標達成がやや順調でない、又は、一定の成果があったが新たな課題が生じた。 ×：（達成が困難） 課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんど成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。			

1 野田村学校教育行政の実施状況

平成 27 年度 学校教育事業の成果と課題

○ 4 月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村転入職員 研修会 【総合センター】 (4月1日)	○委員長あいさつ ○辞令交付 ○サービスの宣誓 野田小学校 安倍 哲矢 校長 ○教育長激励のことば ○職員の紹介 1 野田村立野田小学校 2 野田村立野田中学校 3 教育委員 4 教育委員会事務局職員 ○村長講話「野田村について」 ○村内めぐり 村内主要施設の見学	○村長講話では、震災後の復興状況や野田村の産業について説明いただくとともに、野田の教育に求めるものについて語っていただいた。
野田村小中連携 教育推進会議① 【総合センター】 (4月9日)	○役員選出（委員長：坂川副校長） ○小中連携教育の推進について ①平成 27 年度野田村小中連携教育推進計画について ②小中連携教育研修会について ③小中共通実践・合同実践について ○学力向上対策について ①平成 26 年度標準学力検査の結果考察と回復措置について ②平成 27 年度の各校の学力向上対策の具体的構想について ○各校の教務運営計画について ○各校の研究計画について ○その他	○新年度の小中連携教育の推進について共通理解を図ることができた。 ○新年度の学校運営にかかわる情報交換とともに、事業内容の確認ができた。
野田村生徒指導 連絡協議会① 【総合センター】 (4月10日)	○平成27年度の事業計画の提案と確認 ○生徒指導年間指導計画の確認交流（小中高より） ○小中高における共通実践課題の設定について協議 「あいさつ運動」について取り組むことを確認 ○不適応児童生徒の実態と支援の方向性の確認 ○学校不適応（不登校）指導状況連絡票について ○学校事故、問題行動が発生した場合の事務手続きについて	○新年度の各校の生徒指導の取組について、確認することができた。
野田村小中学校 校長会議① 【総合センター】 (4月21日)	○27年度事業計画についての確認 (学校教育、生涯学習文化スポーツ各班より) ○4月、5月の行事計画について報告及び確認 ○各校より、学校運営方針についての説明 ○その他	○新年度の学校経営について協議を深められた。

第1回野田村小中 連携教育研修会 (4月30日)	1 全体会 (1) あいさつ (大崎教育長、菊地校長) (2) 職員紹介 (3) 小中連携教育推進計画についての説明 2 ワークショップ 各種調査から見る本村児童生徒の実態と授業改善について 3 講義 「思考力・判断力・表現力を育成するには」 講師 岩手大学教育学部 教授 立花正男 氏	○ワークショップでは、小・中学校の先生が一緒になって、各種調査の問題を解いたり、誤答分析を行ったりした。多視点で協議したり、協議内容を発表・共有できたことで、有意義であったとの感想が多かった。 ○立花氏には、各種調査の結果を、学習内容の系統を踏まえて説明していただいた。今後の学習指導に生かせる内容であった。
--------------------------------	---	---

○5月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
中1連絡会 【野田中学校】 (5月1日)	1 授業参観 1年A組英語 授業者：松本 美香 教諭 キンバリー・スミス英語指導助手 1年B組数学 授業者：山田 奈美子 教諭 2 連絡会 (1) あいさつ 教育長、菊地校長 (2) 中1担任から (3) 小学校の先生から (4) 交流	○授業参観により、入学1ヶ月後の生徒の様子をじっくりと観察することができた。 ○気になる生徒について、具体的に交流することができた。 ○現1年生は順調に過ごしている、発表や清掃を頑張っている等、順調に中学校生活に慣れていることを確認できた。
野田村就学指導委員会① 【総合センター】 (5月11日)	1 平成26年度の事業報告について 2 平成27年度事業計画について	○今年度の事業計画を確認し、児童生徒の状況の共通理解ができた。
野田村小中学校校長会議② 【総合センター】 (5月28日)	1 5月の事業報告(事務局) 2 6月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 6月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の情報共有が図られた。

○ 6 月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校 校長会議③ 【総合センター】 (6月24日)	1 6月の事業報告(事務局) 2 7月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 7月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。
第2回野田村生徒指導連絡協議会 【野田小学校】 (6月29日)	1 1学期の積極的生徒指導の実践事例について 2 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ)の取組状況について 3 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 4 夏季休業中の生徒指導について 夏休みのきまりについて 5 その他 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況	○各校の生徒指導の状況について情報交換をすることで、生徒指導の面において連携が深められた。

○ 7 月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中連携 教育研修会② 【野田小学校】 (7月2日)	1 授業参観 1年算数「文字を使った式」 授業者 教諭 山田 奈美子 2 開会行事 大崎教育長、菊地校長あいさつ 3 ワークショップ 授業のねらいと振り返りについて 4 指導助言 岩手大学教育学部 教授 立花正男 氏	○授業者の山田先生には、小中学校の学習内容の系統性や学びの「振り返り」を意図的に位置付けた授業提案をいただいた。今求められている授業を提案いただいたことで、ワークショップでの小中学校の先生方の協議も充実したものとなった。
野田村小中連携 教育推進会議② 【総合センター】 (7月10日)	1 1学期の各校の学力向上に向けた取組について 2 各校の研究推進の状況について 3 野田村小中連携教育研修会について (1) 第1回、第2回の報告及び反省 (2) 各部会の協議内容の報告と今後の予定 (3) 第3回の実施要項(案)について 4 標準学力検査(CRT)の実施計画について	○学力向上の取組を中心に、家庭学習の工夫などの情報交換をもとに連携教育の一層の推進に役立った。

第2回野田村特別支援教育支援員研修会 【野田小学校】 (7月23日)	1 講義「特別支援教育と障がいの理解について」 講師：特別支援教育エリアコーディネーター 久慈拓陽支援学校 中野喜美子先生 2 特別支援教育についての交流・意見交換	○各支援員の児童生徒へのかかわりについて交流し、今後の具体的な支援について見通しをもつことができた。
野田村小中学校校長会議④ 【総合センター】 (7月27日)	1 7月の事業報告(事務局) 2 8、9月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 8、9月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

○8月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村就学指導委員会② 【総合センター】 (8月28日)	1 就学予定児童の支援について 2 特別支援学級入級退級等に係る判別が必要と思われる児童生徒の調査結果及び今後の対応について 3 その他	○対象児童生徒の指導状況について協議が深められた。

○9月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校校長会議⑤ 【総合センター】 (9月25日)	1 8、9月の事業報告(事務局) 2 10月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 10月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

○10月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校校長会議⑥ 【総合センター】 (10月27日)	1 10月の事業報告(事務局) 2 11月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 11月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。 ○学習発表会等の成果が報告された。

野田村小中連携 教育推進会議③ 【野田小学校】 (10月30日)	1 授業参観 5年算数「分数のたし算とひき算」 授業者 教諭 山口 将和 2 開会行事 大崎教育長、安倍校長あいさつ 3 ワークショップ ・授業のねらいと振り返りについて 4 指導助言 岩手大学教育学部 教授 立花正男先生	○今年度、3回の研修を実施した。小中学校教員混合のグループを編成し、ワークショップを取り入れたが、各種調査から見られる本村児童生徒の課題や素晴らしい授業提案をもとに深い議論をすることができた。
---	--	--

○11月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村立学校教員視察研修 【仙北小・中】 (11月13日)	<研修内容> 第63回東北地区算数・数学教育研究大会 1 公開授業 2 授業分科会 3 領域別分科会 <参加者> 野田小学校 前澤講師、山口教諭 野田中学校 山田教諭、佐々木教諭 教育委員会事務局 坂本	○小学校部会では仙北小学校の全学年の授業、中学校部会では盛岡市内4中学校の授業が公開された。それぞれで素晴らしい授業が提案され、学ぶ点の多い授業分科会であった。また、領域別分科会では、東北各県の実践発表があり、今後の授業づくりに生かせる内容であった。
野田村小中学校校長会議⑦ 【総合センター】 (11月26日)	1 11月の事業報告(事務局) 2 12月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 12月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○生徒指導の問題について共通理解を図ることができた。

○12月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生徒指導 連絡協議会③ 【野田小学校】 (12月1日)	1 2学期の積極的生徒指導の実践事例について 2 小・中・高等学校における共通実践課題（あいさつ）の取組状況について 3 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 4 冬季休業中の生徒指導について 5 冬休みの決まりについて （参加者）小中の副校長、生徒指導主事、養護教諭 久慈工業高校生徒指導主事 教育長、生文スポーツ班総括、指導主事	○2学期の取組について交流することができた。 ○冬休みの決まりについて見直しを図り、小中高等学校の冬季休業の指導に生かすことができた。
野田村就学指導 委員会③ 【総合センター】 (12月4日)	1 教育措置の判定について	○教育的配慮が必要な措置を決定した。
野田村小中連携 教育推進会議③ 【総合センター】 (12月8日)	1 2学期の各校の学力向上に向けた取組について 2 各校の研究推進の状況について 3 第3回野田村小中連携教育研修会について 4 標準学力検査（CRT）の実施計画について 5 「野田の教育を考える（第25集）」の作成について 6 岩手県学力調査の結果分析について	○各学校の2学期の取組について、交流することができた。 また、今後の計画について確認できた。 ○次年度の取組内容について意見をいただき、平成28年度計画づくりの参考となった。
野田村小中学校 校長会議⑧ 【総合センター】 (12月21日)	1 12月の事業報告（事務局） 2 1・2月の事業計画について（事務局） 3 学校経営状況報告について（小・中） 4 1・2月の学校経営の重点について（小・中） 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

○1月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「シイタケ給食 (4年)」 【野田小学校】 (1月26日)	1 校長先生あいさつ 安倍 哲矢 野田小学校長 2 シイタケの話 県北広域振興局林務部 工 藤 敏 孝 様 生産者 古 舘 幹 男 様 3 児童からの質問コーナー 4 栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 5 給食試食	○食を通して、地域に対する理解が深められた。

食育出前教室 「ホウレンソウ 学校給食」 【野田小学校】 (1月27日)	1 校長先生あいさつ 安倍 哲矢 野田小学校長 2 ホウレンソウの話 久慈農業改良普及センター 佐藤 聡 太 様 生産者 辻 鼻 久 様 3 児童からの質問コーナー 4 栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 5 給食試食	○食を通して、地域 に対する理解が深め られた。
--	---	--------------------------------

○2月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ワカメ給食」 【野田小学校】 (2月5日)	1 校長先生あいさつ 安倍 哲矢 野田小学校長 2 ワカメの話 県北広域振興局水産部 松崎 大和 様 生産者 小谷地 勝 様 3 児童からの質問コーナー 4 栄養教諭 金慶暁辰 先生から献立の説明 5 給食試食	○食を通して、地域 に対する理解が深め られた。
野田村小中連携 教育推進会議④ 【総合センター】 (2月23日)	1 平成27年度野田村小中連携教育の反省について 2 各校の教育課程実施の重点にかかわる成果と課題について 3 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について 4 平成27年度標準学力検査の結果考察及び今年度の学力向上取組の成果と次年度の課題について 5 平成28年度野田村小中連携教育推進計画について 6 平成28年度教育課程編成上の留意点について 7 その他	○今年度の成果と課 題を踏まえ、次年度 の計画を見直し、事 業等の整理を進める ことができた。
野田村小中学校 校長会議⑨ 【総合センター】 (2月25日)	1 1・2月の事業報告(事務局) 2 3月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 3月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の 共有が図られた。

○3月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生徒指導 連絡協議会④ 【総合センター】 (3月3日)	1 各校における生徒指導年間反省について(各校における生徒指導の現状と課題、共通実践課題に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省等) 2 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 3 年度末・年度始休業中の生徒指導について 4 平成27年度事業反省 5 平成28年度事業計画(案)	○小・中・高の担当 者が集まり、それぞ れの学校の生徒指導 に関する情報交換、 協議をすることによ り、生徒指導の連携 を強められた。
野田村小中学校 校長会議⑩ 【総合センター】 (3月22日)	1 3月の事業報告(事務局) 2 4月の事業計画について(事務局) 3 3月及び今年度の学校経営状況報告について(小・中) 4 4月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○計画に基づき、見 通しの立った学校経 営が図られた。

2 生涯学習文化事業の実施状況

平成 27 年度 生涯学習事業の成果と課題

1 生涯学習社会の形成

(1) 生涯学習推進体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習推進本部会議	期日：4月28日 場所：役場応接室	○今年度の村事業について連絡調整することができた。

(2) 生涯学習の普及奨励

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習大会	期 日：2月6日(土) 場 所：総合センター 内 容： (1)各種表彰(受賞者81個人・団体)教育振興会表彰、読書感想文等コンクール、花いっぱいコンクール (2)実践発表(3個人・団体) ①「広げよう 元気と笑顔の花」(小) ②「支え合いの輪」(中) ③「野田村学校支援地域本部取組紹介」(小・中) (3)講演 演題：「ふるさと礼賛 わたしの野田村」 講師：詩人 宇部 京子氏 来場者：241人(講演101人)	○全体を通して大きなトラブルもなく、大会を進行することができた。 ○実践発表及び講演とも来場者より好評であった。 ●講演の際、表彰が終了した児童・生徒が帰ってしまうことから工夫する必要がある。
生涯学習情報の提供	(1)広報のだ「生涯学習コーナー」の発行 期日：毎月 (2)生涯学習文化だより、村のカレンダー、のんちゃんネット 期日：随時	○事業の成果や参加者の募集などに各媒体を積極的に活用し情報提供に努めた。

2 魅力ある生涯学習の推進

(1) 家庭教育の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村教育振興会	(1) 総会 期 日：7月21日 場 所：総合センター大会議室 出席者：32人（委任状含）	○教育委員会事業の紹介を行い、連携して子どもを健全に育ていくための協議を行った。
	(2) 教育振興会表彰…30個人・団体 審査会：2月1日 審査員：4人 ① 学芸表彰：9個人団体（小3、中1、高5） ② 善行表彰：なし ③ 健康スポーツ表彰：21個人団体（小4、中8、高2、スポ少7）	○表彰規定等に基づき推薦のあった候補者について審査を実施し、すべて被表彰者に決定した。 ○生涯学習大会において表彰を行った。
野田村校外指導連絡会	(1) 総会 期 日：7月21日 場 所：総合センター大会議室 出席者：20人	○前年度事業報告及び本年度事業計画について協議を行った。
	(2) 事業 ◆「小中高生の夏・冬休みの生活」の配布 ◆野田まつり期間中の夜間巡回指導 …小中高教員、中PTA、教育委員会事務局 延べ30人	○夏・冬休み生活の決め事について、村民への周知を図った。 ○問題行動等の未然防止を図ることができた。 ○夏休み、冬休みに防災無線で愛の一声運動の呼びかけを行い、村民から好評価を得た。

(2) 生涯各時期における学習活動の支援

ア 青少年の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
産業振興課事業	(1) 田んぼ体験事業（野田小学校4年生 33人） 期 日 5月27日（水）田植え 7月10日（金）草取り 虫とり 9月30日（水）刈取り はせがけ 10月22日（木）脱穀 1月26日（火）収穫祭 場 所 村内 参加者 延べ165人	○米の育成を通じ、身近な自然や環境に触れ課題を持ち、学習する機会となった。
青少年体験学習活動 (悠 YOU スポーツクラブ)	(2) 山・川探検隊（ロープスライダー体験） 期 日：7月28日（火） 場 所：村内（上明内） 参加者：9人	○子ども達に楽しんでもらうことができた。
	(3) グラウンドゴルフ教室 期 日：8月26日（水） 9月2日（水） 場 所：山村広場・総合運動公園 参加者：延べ14人	○子ども達に楽しんでもらうことができた。
	(4) GO!GO!キャンプ（野外体験活動） 期 日：9月12日（土）～13日（日） 場 所：県北青少年の家 参加者：6人	○キャンプ、自然体験を通じて、協調性等の育成に努めた。
県事業	(5) いわて希望塾 期 日：11月21日（土）～23日（月） 場 所：釜石市、大槌町、宮古市 内 容：参加者の意見交換や未来への提言、交流促進 参加者：野田中学校2年生 1人	○県内の中学生との体験活動や交流により、意欲に満ちた人材育成の場となった。

のだキッズセンター	開設回数：65回（5月7日～3月25日） 参加延べ人数：896人 講師延べ人数：209人 内 容：料理、お茶、読み聞かせ、踊り、絵 手紙、工作、昔遊び	○低学年を中心に、放課後の居場所としてボランティア講師に見守られながら活動する事が出来た。 ○さまざまな活動を通して、児童達の貴重な体験の場世代間交流の場となった。
-----------	---	---

イ 成人の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
いきいきライフ	(1) ストレッチポール教室 期 日：4月22日(水)～3月23日(水) 全20回 場 所：総合センター 参加者：延べ111人 講 師：日本コアコンディショニング協会認定ベーシックインストラクター 五林 信幸 氏	○参加者は、ストレッチポールを知らない方や、初めて体験する方がほとんどで、講師の話に真剣に耳を傾けていた。 ○実際に体験してみて、効果が実感しやすく「継続してやりたい」との声が多くあがり好評であった。 ○普段働いている年代の方に多く体験していただきたいので、まずは役場職員の参加を促し、家族や友人にすすめていただけると内容となれば良い。
	(2) エアロビクス教室 期 日：6月23日(火)～7月28日(火) 全6回 場 所：総合センター 参加者：延べ73人 講 師：エアロビックダンスエクササイズインストラクター 播磨 志保子 氏	○幅広い年代から参加していただいた。 ○参加者からは大満足された声が聞かれた。
	(3) 星空観察会 期 日：9月9日(水) 場 所：学習センター 参加者：7人 講 師：教育委員会事務局 坂本	○天気の良い日に星を見たくなるような講義であり、星の見方など自宅学習に繋がれば良いと感じた。

	(4) ヨガ教室 期 日：9月17日(木)～10月22日(木) 全6回 場 所：総合センター 参加者：延べ101人	○初回からたくさんの方が参加した。申し込みの人数からも、ヨガの人気のわかる。 ○村民のコミュニケーションの場ともなっている。
	(5) 奥入瀬溪流ハイキング 期 日：10月14日(水) 場 所：青森県十和田市 参加者：15人	○紅葉を見ながらハイキングを楽しみ、参加者同士の交流が深まった。
	(5) クリスマスリース作り 期 日：12月3日(木) 場 所：総合センター 参加者：21人	○集中しながらも参加者同士で話をしながら楽しく作っている様子が見られた。
	(6) お手軽中華をつくろう 期 日：12月11日(金) 場 所：総合センター 参加者：12人 講 師：野田村学校給食センター 金慶栄養教諭	○村の産物を使った料理を班ごとにつくり試食した。様々な年代が交流できる機会にもなり好評であった。
	(7) 発掘された日本列島展ツアー 期 日：2月26日(金) 場 所：岩手県立博物館 参加者：17人	○野田村の平清水Ⅲ遺跡から出土した蕨手刀のほか、蒲沢遺跡等の出土品等も展示されており、村の歴史・文化に対する意識を高めることができた。
第64回野田村成人式	期 日：1月10日(日) 場 所：総合センター 参加者：175人(うち新成人41人) 内 容：式典・記念講話、記念撮影 ※恩師講話 講 師：野田中学校卒業時3年A組担任 柏木 暁 先生 野田中学校卒業時3年B組担任 小豆嶋 生吾 先生	○新成人には準備段階から積極的に動いてもらい、スムーズに進行することができた。 ○新成人の希望により、講話を恩師に依頼した。新成人や保護者の方に大変好評であった。

(3) 生涯学習文化指導体制の充実

ア 指導体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
社会教育委員会議	(1) 第1回目 期 日：8月26日(水) 場 所 総合センター大会議室 参加者 7名 (2) 第2回目 期 日：3月28日(月) 場 所 総合センター児童室 参加者 8名	○生涯学習文化事業の実施計画及び実施状況等について協議し、各事業の円滑な運営に努めた。

イ 生涯学習文化施設の運営等

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)																																												
生涯学習センター運営事業	○利用状況 27年度の利用状況は725件、10,689人で、26年度と比較し、件数は113件の増、利用者数は863人の減となっている。また、利用件数725のうち、96.6%が使用料免除での利用である。																																													
	<table><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">多目的ホール</td><td colspan="2">研修作法室</td><td colspan="2">談話室</td><td colspan="2">合 計</td></tr><tr><td>件数</td><td>利用者数</td><td>件数</td><td>利用者数</td><td>件数</td><td>利用者数</td><td>件数</td><td>利用者数</td></tr><tr><td>27年度</td><td>356</td><td>7,547</td><td>152</td><td>1,827</td><td>227</td><td>1,258</td><td>725</td><td>10,689</td></tr><tr><td>26年度</td><td>377</td><td>9,156</td><td>115</td><td>1,579</td><td>120</td><td>817</td><td>612</td><td>11,552</td></tr><tr><td>増減</td><td>▲21</td><td>▲1,609</td><td>37</td><td>248</td><td>107</td><td>441</td><td>113</td><td>▲863</td></tr></table>			多目的ホール		研修作法室		談話室		合 計		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	27年度	356	7,547	152	1,827	227	1,258	725	10,689	26年度	377	9,156	115	1,579	120	817	612	11,552	増減	▲21	▲1,609	37	248	107	441	113	▲863
		多目的ホール		研修作法室		談話室		合 計																																						
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数																																					
	27年度	356	7,547	152	1,827	227	1,258	725	10,689																																					
	26年度	377	9,156	115	1,579	120	817	612	11,552																																					
増減	▲21	▲1,609	37	248	107	441	113	▲863																																						
図書館運営事業	開館日数：359日 来館者数：10,256人(26年度10,315人 ▲59人) 貸出冊数：10,126冊(26年度 9,215冊 911冊)																																													
	◆図書資料の収集 新規購入冊数：1,198冊(購入金額2,000千円) 寄贈冊数：753冊	○冊数が少ない分野の図書を購入するなど、計画的な購入に努めた。																																												
	◆図書館資料コピーサービス（有料） モノクロ10円、カラー50円 利用枚数：1,959枚 利用料：17,130円	○図書館利用者の利便性を図ることができた。																																												
	◆ブックスタート 村住民福祉課と読み聞かせボランティアあつぷつぷが直接連絡を取り合い、乳幼児健診の際に読み聞かせ等を行っている。	○住民福祉課との連携により、効率よく親と子どもに読書の大切さを伝えることができた。																																												

	◆読書感想文等コンクール 募集期間：9月1日～1月23日 感想文、標語、感想画、小説 応募点数：感想文24点(小16点、中6点、高2点) 標語8点(中6点、一般2点) 感想画18点(小18点) 小説0点 計50点	・感想文 入賞24点 ・標語 入賞5点 ・感想画 入賞18点 ・合計47点
	◆図書館ギャラリー 写真展、切り絵展、読書感想文等コンクール入賞作品展の開催(全6回)	○作品展を開催したことで、図書館利用者の増加につながった。
アジア民族造形館運営事業	開館期間：平成27年4月1日～12月30日 来館者数：780人(91人 13.2%増) 入館料：162,950円(23,700円 16.5%増)	○前年を上回る入場者数となった。
部落公民館維持管理補助事業	◆957千円の補助(22館分)	○各公民館の維持管理補助を行った。

3 個性ある芸術文化の創造

(1) 芸術文化活動の振興と環境整備

ア 芸術文化団体への支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村芸術文化協会支援事業	野田村芸術文化協会への助成額840千円 うち、加盟団体に対する助成額520千円(17団体中15団体に交付)	○加盟団体の自主的な芸術文化活動に対して助成及び施設利用料免除を行った。

イ 芸術文化に対する意識の高揚

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第51回野田村総合文化祭	公演部門 期日：10月25日 場所：村体育館 出演：11団体13演目(出演者160人) 来場者：302人	○村芸文協加盟団体の日頃の活動の成果を示すことができた。また、小中学校による合同演奏は非常に好評であった。

	展示部門 期 日：10月31日～11月1日 場 所：村体育館、総合センター 出展者数：35 個人・団体 出展総数：1,254 点 来場者数：1,480 人	○出品点数は横ばいにあるものの、震災支援の一環として、村外団体より様々な趣向を凝らした展示、出店の協力を得て、文化祭を盛り上げることができた。
優れた舞台芸術鑑賞事業	◆野田村芸術鑑賞会 民族歌舞伎団こぶし座公演（村芸術文化協会主催） 出演団体：民族歌舞団こぶし座 期 日：7月13日（月） 場 所：野田小学校体育館 来場者数：約 433 人 内 容：日本の各地に伝わる歌や踊り・太鼓やお囃子など、祖先が育んできた芸能を現代の子どもたちがいっそう共感できるよう創作した内容の講演であった。	○多様な演目と、子どもたちと一緒に踊り歌うなど参加もでき、飽きのこないテンポのある講演であった。
	◆野田村に都響がやってきた！ 出演団体：東京都交響楽団 期 日：7月23日（水） 場 所：生涯学習センター、野田小など 来 場 者：約 250 人 内 容：クラシックからアニメ、あまちゃん、荒海団のテーマなど演奏	○プロの演奏を間近で体感し、多くの村民が音楽の素晴らしさに感動した。

(2) 文化財の保護

事業名	実施状況			成果(○)と課題(●)
埋蔵文化財発掘調査事業	遺跡名	箇所数	備考	○開発事業に係る埋蔵文化財包蔵地等の発掘調査及び確認調査などを12件実施した。
	中平遺跡	3	個人住宅、道路側溝工事	
	古館山遺跡	4	道路改良事業	
	大平野遺跡	2	個人住宅	
	上泉沢遺跡	1	電柱新設	
	その他	2	バイオマス発電原木置場支線新設工事	
	計	12		
民俗資料の保存管理	史料室の一般開放 小学校授業での見学、野田村総合文化祭での一般公開を行った。			●収蔵物の点検・精査等が課題である。

3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況

平成 27 年度野田村生涯スポーツ行政の成果と課題

1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実

(1) 各種会議の開催

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
スポーツ振興推進員会議	期日：4月28日(火) 場所：総合センター 対象：スポーツ振興推進委員 30人 内容：平成26年度生涯スポーツ行政の成果と課題について 平成27年度生涯スポーツ事業計画について	○平成27年度生涯スポーツ事業の周知と協力依頼することができた。 ○生涯スポーツ事業に対する理解を深めた。
スポーツ推進委員会議	期日：5月14日(木) 9月14日(月) 3月8日(火) 場所：総合センター 対象：スポーツ推進委員 6人 内容：H27 スポーツ推進委員活動計画について H27 生涯スポーツ行政の方針と重点施策について	
村民体育大会運営委員会議	期日：7月28日(火) 3月17日(木) 場所：総合センター 対象：村民体運営委員 20人 内容：村民大運動会の内容について 平成28年度村民体の計画について	

(2) 各種会議等への参加

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内各市町村教育委員会生涯スポーツ担当者会議	期日：4月23日(木) 場所：二戸合庁 内容：管内市町村生涯スポーツ事業について 国体について	○生涯スポーツ行政について情報交換の場となった。 ○平成28年度に久慈市で開催される岩手県スポーツ推進員研修会の準備を行った。
久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	期日：5月22日(金) 場所：久慈合庁 内容：平成27年度総会	
久慈地区スポーツ推進委員及び生涯スポーツ担当者合同研修視察	期日：7月10日(金)、11日(土) 場所：秋田県 鹿角市 内容：東北地区スポーツ推進委員研修会	

久慈地区スポーツ推進委員協議会常任幹事会	期日：1月6日(水) 2月10日(水) 2月26日(金) 場所：久慈市役所 内容：平成28年度岩手県スポーツ推進委員研修会開催素案等協議
岩手県スポーツ推進委員研修会実行委員会設立総会	期日：3月25日(金) 場所：久慈市 水道事業所 内容：実行委員会の設立 会則、開催要項、予算等の決定

(3) 広報活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「生涯学習文化スポーツだより」 「スポーツ掲示板」の発行	期日：随時 対象：全戸配布 内容：スポーツ少年団加入のお知らせ 各大会開催等のお知らせ 各スポーツ教室のお知らせ等	○事業等に合わせ、発行することができた。
広報・村のカレンダー掲載		

2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進

(1) スポーツ推進委員研修・会議

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県スポーツ推進委員協議会市町村代表幹事会	期日：5月20日(水) 場所：盛岡市 参加：スポーツ推進委員1人 内容：平成27年度総会	○県及び管内スポーツ推進委員の情報交換の場となり、交流親睦が図られた。
久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	期日：5月22日(金) 場所：久慈合庁 参加：スポーツ推進委員3人、担当1人 内容：平成27年度総会	
ファミリー健康体力向上事業	期日：8月8日(土) 10月8日(木) 10月17日(土) 場所：盛岡市、久慈市民体育館 参加：スポーツ推進委員2人、担当1人 内容：アドバイザー養成講習会 自主研修会 ファミリー健康体力測定会	○研修会等に参加することによって、スポーツ推進委員としての資質の向上が図られた。
パークゴルフ大会 in アジアの広場 (スポーツ推進委員自主事業)	期日：11月22日(日) 場所：アジアの広場 参加：スポーツ推進委員 4人 内容：大会運営	○自主事業として積極的な運営をすることで、生涯スポーツ事業に対する理解を深めた。

3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進

(1) 野田村民体育大会

事業名	主旨・主な内容	成果(○)と課題(●)
第28回野田村民体育大会	「第29回壮年ソフトボール大会」 期日：5月24日(日) 場所：山村広場 参加：8チーム(約130人)	○各地区スポーツ振興推進員や各協会等の協力を得てスムーズな運営が図られた。 ○新しい競技を取り入れた。また、同じ競技でも内容を精査し、改善していくことで、よりスポーツに親しむ場を作ることができた。
	「第26回8地区対抗野球大会」 期日：9月25日(金)～10月2日(金) 場所：ライジングサンスタジアム ※ナイター 参加：8チーム	
	「第61回野田村民大運動会」 期日：10月4日(日) 場所：山村広場 参加：約350人	
	「第1回野田村長杯スポーツ吹矢大会」 期日：12月17日(木) 場所：総合センター 参加：10チーム(約50人)	
	「第11回どこでもテニポン大会」 期日：1月20日(水)、22日(金) 場所：村体育館 参加：8チーム(約90人)	
	「第8回8地区対抗ソフトバレーボール大会」 期日：2月18日(木)～3月3日(木) 場所：村体育館 参加：8チーム(180人)	

(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
悠 YOU スポーツクラブ事業	「春のウォーキング会」※住民福祉課との共催 期日：5月31日(日) 場所：村内 参加：22人	○各種スポーツ教室の開催により技術の向上や交流が図られた。
	山・川探検隊【ロープスライダー体験】 期日：7月28日(火) 場所：上明内山林 参加：9人	
	「小学生水泳教室」※eスポ広場共催 期日：8月3日(月)、4日(火) 場所：村民プール 参加：延べ18人	○日程や内容の工夫により、昨年度より参加人数が増加している。

	「グラウンドゴルフ教室」 期日：8月26日（水） 9月2日（水） 場所：総合運動公園、山村広場 参加：延べ14人	
	「スケート教室」 期日：1月5日（火） 場所：県北青少年の家（二戸市） 参加：14人	
	「スキー・スノーボード教室」 期日：2月13日（土）、20日（土） 場所：奥中山高原スキー場 参加：延べ32人	
地域コミュニティ再生支援事業	「e-スポ広場」 期日：毎週木曜日（4月～3月） 場所：村体育館 参加：開催回数50回 延べ1,056人	○被災した人も被災しなかった人も運動を通じて体力の向上と交流を図ることができた。
その他大会	「希望郷いわて国体プレ大会 第67回岩手県民体育大会（軟式野球競技）」 期日：6月6日（土）、7日（日）、13日（土） 場所：ライジングサンスタジアム	○平成28年度岩手国体の開催に向けて、村民の意識啓発に努めた。
	「第5回のんちゃん杯ソフトテニス大会」 期日：7月4日（土） 場所：総合運動公園テニスコート 久慈工業高校テニスコート 参加：96人（中学生・個人戦）	○テニス競技の活性化や競技技術の向上が図られた。
	「第15回鶴鴿杯ソフトテニス大会」 期日：9月19日（土）、20日（日） 場所：総合運動公園テニスコート 久慈工業高校テニスコート 参加：延べ222人（高校生・団体、個人戦）	
	「久慈地区強化錬成大会」 期日：11月3日（火） 場所：総合運動公園テニスコート 久慈工業高校テニスコート 参加：96人（高校生・団体戦）	

「第4回村長杯ソフトテニス大会」 期日：10月3日(土) 場所：総合運動公園テニスコート 久慈工業高校テニスコート 参加：156人(中学生・団体戦)	
「第14回久慈地区インドアソフトテニス大会」 期日：1月6日(水)、7日(木) 場所：村体育館、久慈市民体育館 参加：延べ198人(高校生・団体、個人戦)	
「第25回野田村ナイター野球大会」 期日：7月29日(水)～10月22日(木) 場所：ライジングサンスタジアム、山村広場 参加：7チーム	○恒例の大会に楽しんで競技していた。
「平成27年度野田村部落対抗野球大会」 期日：8月14日(金)～15日(土) 場所：ライジングサンスタジアム 参加：9チーム	
「第16回村長旗クラブ選手権野球大会」 期日：10月18日(日) 場所：ライジングサンスタジアム 参加：4チーム	
「第42回東北総合体育大会軟式野球競技 希望郷いわて国体リハーサル大会」 期日：8月22日(土)、23日(日) 場所：ライジングサンスタジアム ※22日雨天順延。翌日もグラウンド状況等を踏まえ、残りの試合は洋野町で実施。	○雨天で最後まで終えることができなかったが、リハーサルとしてはいい経験となり、来年度国体への意識も高まった。
「第26回村長杯争奪ゲートボール大会」 期日：11月7日(土) 場所：いいとコロ広場 参加：8チーム(45人)	○ゲートボール協会から大会運営の協力を得た。
「希望郷いわて国体プレ大会 野田村ウォークラリー大会」 期日：11月14日(土) 場所：村内 参加：8チーム(30人)	○国体デモンストレーション競技であるウォークラリーの魅力を伝えることができた。
「第20回村長杯中学校バレーボール大会」 期日：2月27日(土) 場所：村体育館 参加：管内中学校10校(女子)	○中学生のバレーボール競技技術の向上に努めた。

(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育協会の援助育成	・運営活動費補助 9団体 687千円 ・第67回岩手県民体育大会(軟式野球競技) 6月6日(土)、7日(日)、13日(土) 26チーム 293千円 ・社会人野球岩手県大会運営補助 9月19日(土)～21日(月) 15チーム 230千円 ・第19回北リアスバレーボール大会開催補助 11月15日(日) 63チーム 300千円	○団体活動の援助育成が図られた。 ○各大会の開催により少年団員の交流と併せ技術の向上が図られた。
スポーツ少年団の援助育成	・運営活動費補助 6団体 226千円 ・第26回久慈地区少年ふれあい柔道剣道大会 10月10日(土) ・第34回教育長杯争奪少年野球大会 10月12日(月) 4チーム ・第25回野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会 10月31日(土) 4チーム	●体育協会・スポーツ少年団とも教育委員会で事務を行っており自主的運営に向けて組織の強化が望まれる。

4 社会体育施設の整備と活用促進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
総合運動公園の効率的活用	(大会招致) ・高円宮賜杯第35回全日本学童軟式野球大会 マクドナルドトーナメント兼第37回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会(いわての牛乳杯) 九戸郡予選 5月2日(土)、3日(日) 8チーム ・岩手県野球協会会長旗争奪第14回岩手県学童軟式野球新人大会兼第13回東北学童軟式野球新人大会九戸郡予選 8月29日(土)、30日(日) 8チーム ・第52回JABA 毎日旗争奪秋季野球大会兼第21回JABA 東北地区連盟会長旗争奪岩手県予選大会 9月19日(土)～21日(月) 15チーム	○各種大会が招致され積極的な利用が図られている。 ○総合運動公園の利用者数は前年度より増加。村内外問わず有効に活用されている。 ●いわて国体や高速道路の開通に向け、更なる利用促進に努め、生涯スポーツ事業及び村の活性化を図る必要がある。

	(総合運動公園の活用) ・ 野球場(ライジングサンスタジアム) (5～11月) 利用日数 131日 (前年度 132日) 利用者数 14,604人 (前年度 10,080人) ・ テニスコート(4～3月) 利用日数 181日 (前年度 189日) 利用者数 7,533人 (前年度 8,949人)
社会体育施設の効率的な活用	・ 村体育館 (4月～3月) 利用日数 331日 (前年度 327日) 利用者数 23,235人 (前年度 22,851人) ・ 山村広場 (4月～11月) 利用日数 170日 (前年度 132日) 利用者数 5,471人 (前年度 5,544人) ・ 村民プール(6/15～9/15) 利用日数 58日 (前年度 82日) 利用者数 2,387人 (前年度 1,866人)
社会体育施設の整備	(体育施設整備) ・ 体育館屋内消火栓修繕 400千円 ・ 体育館出入口土間床修繕 464千円 ・ 体育館屋根修繕 4,849千円 ・ 総合運動公園野球場改修工事 56,178千円 ・ ゲートボール場新設工事 4,991千円 ・ 野球場用芝刈機購入 2,150千円

【 参考 】

第 2 7 回野田村民体育大会順位結果 (H26)

全体 順位 (参考)	計	8 地区名	種 目 別 順 位					
			壮年ソフトボール	野 球	運動会	パークゴルフ	テニポン	ソフトバレーボール
6	28	新 山	7	1	6	4 (棄権)	8	2
1	15	城 内 上	1	3	5	4 (棄権)	1	1
4	24	城 内 中	5	5	3	4 (棄権)	3	4
8	38	城 内 下	8	5	7	4 (棄権)	6	8
3	22	明内横合	2	5	2	1	5	7
2	20	泉沢中平	3	2	1	4 (棄権)	7	3
7	29	米田南浜	6	4	8	3	2	6
4	24	玉 川	4	5	4	2	4	5
			26/5/25	9/16～28	10/5	11/9	27/1/21～23	2/19～3/5

第 2 8 回野田村民体育大会順位結果 (H27)

全体 順位 (参考)	計	8 地区名	種 目 別 順 位					
			壮年ソフトボール	野 球	運動会	スポーツ吹矢	テニポン	ソフトバレーボール
4	26	新 山	5	2	6	6	5	2
2	21	城 内 上	3	5	3	2	7	1
5	27	城 内 中	8	4	2	8	1	4
7	34	城 内 下	7	5	8	1	6	7
8	39	明内横合	4	5	7	7	8	8
1	12	泉沢中平	1	1	1	3	3	3
3	24	米田南浜	6	3	4	4	2	5
5	27	玉 川	2	5	5	5	4	6
			27/5/24	9/25～10/2	10/5	12/17	28/1/20～22	2/18～3/3